家

池雪だより

６月号
大田区立池雪小学校
令和５年５月３１日発行
校長　　尾上　健二
https://www.ota-school.ed.jp/chisetsu-es/

１年 タブレットを使った観察

自分の幸せ、相手の幸せ、そして社会の幸せを願う子どもを育てるために

校長　尾上　健二

振り返ると寒暖差の大きな５月でしたが、予定されていた遠足は延期、中止もなく素晴らしい五月晴れに恵まれ、子供たちは充実した時を過ごすことができています。新しい学年、新しい学級の友達との仲を深めるよい機会となりました。今週は６年生が長野県東御市に１泊２日で移動教室に行ってきます。楽しみにしていた小学校最後の宿泊学習では最高学年として培ってきた力をしっかり発揮して、思い出深い行事になることを願っています。

校外学習での子供たちの振る舞い、学校生活における友達との関わりなど、この２ヶ月間様々な姿が見られました。その都度子供たちの実態に応じて、道徳的な課題を一人一人の子どもが自分自身の問題と捉え、向き合えるよう指導、支援をしてまいりました。友達を思いやる姿、公共の場での振る舞い方など、子供たちの成長を実感することが増えて嬉しく思っています。学習指導要領には「道徳教育においては、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を前提に、人が互いに尊重し協働して社会を形作っていく上で共通に求められるルールやマナーを学び、規範意識などを育むとともに、人としてよりよく生きる上で大切なものとは何か、自分はどのように生きるべきかなどについて、時には悩み、葛藤しつつ、考えを深め、自らの生き方を育んでいくことが求められる」とあります。道徳授業において私たちはこのことを念頭に、子供たちの資質・能力の育成に向けて授業改善に取り組んでまいります。

来週末に予定している１学期の学校公開では、道徳授業地区公開講座として今年度は「人との関わりに関することを」をテーマに全学級、道徳の授業を公開します。４時間目には体育館にて講師による講演会を開催します。当日公開した授業に関連して「かかわりを大切に育む道徳心～家族・友だち・人～」という演題でご講演をいただきます。講師は東京都小学校道徳教育研究会顧問の木村　良平先生です。木村先生には各学年の授業をご覧いただき、道徳教育の充実に向けての指導講評もいただきます。多くの保護者、地域の皆様のご参観をお待ちしております。

SC 訪問日　★野村先生　☆河村先生

日	曜	月　行　事	
1	木	体力テスト（始）とうぶ移動教室（B）始	★
2	金	とうぶ移動教室（B）終　体育朝会（中）	
3	土		
4	日		
5	月	朝会　委員会③	☆
6	火		
7	水	音楽鑑賞教室5年　避難訓練(集団下校)	
8	木	安全指導	★
9	金	体育朝会(高)	
10	土	学校公開(月曜時程)　道徳授業地区公開講座　土曜補習	
11	日		
12	月	朝会　クラブ④	☆
13	火	池雪まつり宣伝集会	
14	水	児童集会	
15	木	午前授業	★
16	金	遠足1年	
17	土		
18	日		
19	月	朝会	☆
20	火	B 時程	
21	水	補習3年　音楽(低)運動(高)集会	
22	木	池雪まつり(3，4校時)	
23	金	体育朝会(低)　社会科見学6年　水道キャラバン4年	
24	土		
25	日		
26	月	朝会　水泳指導始	☆
27	火	たてわり班	
28	水	補習6年　音楽(高)運動(低)集会	
29	木	社会科見学3年	★
30	金	定期健康診断(終) 体力テスト(終)	

６月の生活目標

雨の日のすごし方を工夫しよう

生活指導部　大森　理愛

雨の日、子供たちは外に出られず悶々としています。だからといって廊下や階段を走ったり、教室内で跳びはねたりしたらどうなるでしょう。

雨の日の休み時間は、読書や折り紙、自由帳にお絵描きなどをして一人でゆっくりと過ごすのもいいでしょう。また、友達とトランプやおしゃべりをして盛り上がるのもいいかもしれません。

外でたくさん体を動かしたい気持ちもわかります。けれど、いつもとちがう遊びをする中で、友達の別の良い点が見えてくるかもしれません。雨の日の遊び方を、子供たちと考えていきます。

今年度の研究について

研究主任　池田　哲之輔

今年度は生活科および社会科を研究教科とし、「対話を通して思考を深められる児童を育てる生活科・社会科の学習（仮）」と主題を設定しました。

「児童同士」「教師と児童」「資料を通した自己内対話」の３種類の対話を、どのように授業に取り入れることで、子供たちがより社会的事象の相互の関連を考えたり、社会に対する自分の考え方をまとめたりできるようになるかを明らかにしていきます。

子供たちの「なぜだろう」と思う感性を最大限に引き出し、「知っていることがつながった！」「これからはこうしていきたい！」と思える授業で、資質・能力を高められるようにしていきます。

体力テストについて

体力テスト行事委員　　木下　一樹

６月は東京都統一体力テストを行います。一人ひとりの運動能力や運動習慣について把握し、体力向上の手立ての改善を目指すものです。測定種目は、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げです。

過去の結果からは、反復横とびやソフトボール投げの記録が伸び悩んでいることが分かります。コロナ禍により、俊敏性を高める動きやボールを投げる運動をする機会が減ったことが原因の１つだと考えられます。校内では、休み時間や体育の授業を通して体を動かす機会を設けていますので、ご家庭でもお子さんと一緒に様々なスポーツに親しみ、体力を高める運動に取り組んでみてください。

2年生活科　1年生をむかえよう

【学校探検】

○学校探検のときに一年生がどこかにいなくならないように手をつなぎました。手を離したときには、どこかへ行かないようにずっと見ました。

○学校探検のとき、一年生にやさしく教えてあげました。一年生の歩くペースに合わせて歩くことができました。一年生に「次、どこに行きたいかな。」とやさしく聞きました。

○一年生にいろいろな場所を教えながら探検しました。間違えないように気を付けました。一年生が喜んでくれてぼくも嬉しいです。

○一年生が分かりやすいように説明しました。一年生が私の説明を聞くと「うん。」と頷いてくれました。私は、一年生が歩くスピードに調整したりしました。

○学校探検で一年生にいろいろなことを教えてあげるのをがんばりました。一年生は楽しそうでした。それに「へえ、そうなんだ。」と言ってくれました。

【アサガオのたねまき】

○アサガオのたねまきでがんばったことは、できるだけ一年生にやらしてあげたことです。一年生は「たねのまき方を教えてくれてありがとう。」と言っていました。

○一年生にアサガオのたねのまき方を教えました。ゴミを捨てるときに「ちょっと、待っててね。」と、やさしく言えました。

○アサガオのうえ方をおぼえ、まちがえないで教えることができました。１年生が「うえ方をおぼえた。」と言ってくれたのでうれしかったです。

○やさしくうえ方を教えてあげることができました。そして、お友だちになることができました。「ありがとう。」と言ってくれたので嬉しかったです。

○楽しく教えることができました。ちゃんと育ってほしいです。

○一緒にアサガオをうえて楽しかったです。１年生と２年生、一緒にやる授業がいいと思いました。